



歯科診療室だより

公立みつぎ総合病院

29号

令和4年6月8日

歯科健診

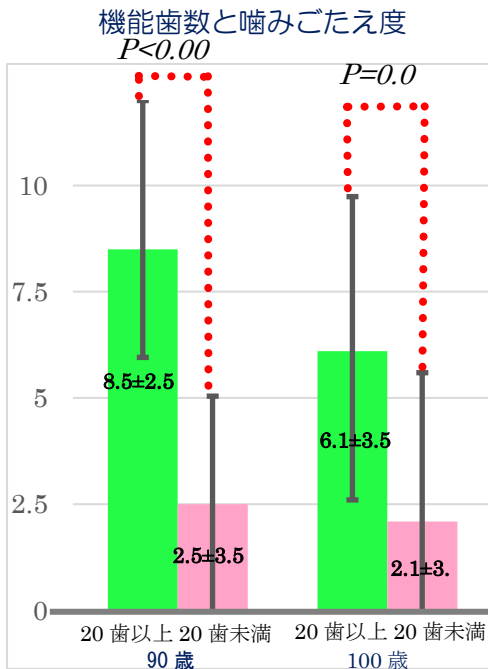
保育所・小学校・中学校と新年度が始まるとともに保育所や学校での歯科健診も始まりました。1歳6か月や3歳児健診はコロナ禍でフッ素塗布が2年間中止となっています。そろそろ御調町での1歳6か月や3歳児健診時には復活をしようと思います。

ところで、これまでの健診結果から面白い結果が出てきましたので一部を紹介します。御調町独自でう蝕活動性試験（虫歯になる危険性の検査）を行っていますが1歳6か月で虫歯になる危険性があると3歳児でも虫歯になる危険性が高くなる傾向が判りました。“三つ子の魂百まで”ではないけれど小さいうちの習慣は成長しても変わりませんので早いうちから丁寧な歯磨き習慣をつけてあげてください。



口腔機能低下症～その11～

口腔機能低下症～その7～で咬合力（噛む力がどれだけか）について説明しました。御調町在住の90歳と100歳の人々がどれだけ硬いものが噛めるかという調査結果が左のグラフです。入れ歯やブリッジなどで修復した歯が20本以上ある人は20本未満の人よりも硬い食べ物が食べることが出来ることが判りました。



老年歯科医学会では、咬む力が低くなった時の対応として以下の三点を挙げています。

- 咬合力低下には義歯、う蝕、歯周病などの歯科治療を受け、咬み合せを治しましょう。
- 干し芋、スルメイカ、ドライフルーツなど歯ごたえのあるものを食べましょう。
- 咬み合せの力が発揮できるように、咬む筋力を鍛えましょう。

咬む力は、歯科で治療をしなければいけないことと自分でできることがあります。

気になる事があればいつでもお気軽に**歯科スタッフ**までご相談ください！

文責 診療部長 占部秀徳